

R 6 年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例（3）

申請団体名（共催団体名）
（公財）愛媛県国際交流協会（中国・四国地区地域国際化協会連絡協議）
事業名
災害時に外国人支援に従事する担当者向け研修会
申請区分（実施要綱第5条）
災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等
助成内容
☒ 地域国際化推進アドバイザー等の派遣 ☐ 助成金の申請
活用のポイント
地域国際化協会連絡協議会の開催に併せて、災害時の外国人支援に従事する担当者向けの研修・訓練を実施した。これにより、ブロック内の広域的な関係機関同士の共通認識を深め、連携・協働に向けた意識の醸成を図った。 アドバイザーが大阪府北部地震の事例を基に講演し、求められる支援や課題を具体的に解説した後、多言語支援センターの設置運営訓練を行った。初参加者からは戸惑いもあったが、アドバイザーの助言により改善が進んだ。設置・運営の経験が無い協会もあり、研修内容を各協会や自治体に持ち帰ることで、広域的な連携・協働への意識がさらに高まった。
事業の様子
 
講義の様子 多言語支援センターの設置運営訓練の様子